



編集 SEF 事務局
 連絡先 080-8865-0951
 URL <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば : SEF の継続的な発展の為に :

専務理事 黒澤 東雄

「より良い社会のためにシニアの力を生かす」を合言葉に 2002 年 11 月に設立された我々の NPO 法人、シニアエキスパートフォーラムは今年で 22 年の歴史を築きました。この間先輩会員の方々は産業界での、とりわけ中堅企業に向けての業務支援事業を精力的に手がけ、そこから得られた目覚ましい成功の実績が関係業界から大変高く評価を頂いています。この事実は現会員の我々にとって大きな誇りであり励みでもあります。そしてこの役割と成果を次の世代へ継続させなければならない責任を重く感じています。最近の活動例には、組み立て生産現場(Factory)での生産技術・品質改善、技術開発や管理体制の改善支援など、そしてプロセス開発から新規事業立ち上げに挑戦する現場(Plant)案件支援などがあります。同時に今後を見据えて、新たな事業ラインアップの開拓にも努めています。シニアの集団である我々は、一方で自分たちのセカンドライフの充実と遣り甲斐を求めて、社会貢献への意欲も旺盛です。人生 100 年実働 85 年といわれる今の時代を生きる中で、得意なこと出来ることを長く続けて役立ちたいとの思いから、環境問題や食糧問題、国際交流、そして子供の教育や健康などへの関心も高く、ぜひ取り組んで行きたいと計画を進めています。

この様に有益な NPO 組織での様々な活動を、将来にわたり発展的に継続させたいとの強い意気込みを我々は持っています。その為には、65 歳ごろからの中堅シニアを数多く新会員として迎える事が必須の要件となります。SEF 設立後の 20 数年間における社会環境や社会要請、そして技術のトレンドにも著しい変化がありました。新しい会員候補年代の方々の持つ生活意識や人生への価値観も時代に即した新しいものになっているでしょう。現会員の我々はこの変わりゆく世相の実際を認め尊重しそれに相応しいビジョンに基づく、魅力ある新しい SEF になることが求められています。今こそ、SEF の発展的な再構築を実現するためのプロジェクトを立ち上げましょう。シニアの方々が明日のご自身のセカンドライフを思い描き、有意な新しい活動への参加を求めるときに、自信を持って受け入れられるような、そんな NPO-SEF をもう一度考えましょう。

事業報告 (事務局)

担当理事 岩崎 昶

10 月度会員交流会にでも簡単に説明させていただきましたが、SEF 理事会での承認を得て、これまでの SEF の取引銀行であった三菱 UFJ 銀行を、今年の 6 月から PayPay 銀行に切り替えました。その理由は市中銀行の支払手数料の高騰によります。昨年 10 月に三菱 UFJ 銀行の支払手数料が、同行への振込みの場合は 110 円~220 円が 440 円に、同行以外への振込みの場合は 330 円が 770 円に高騰しました。今回の PayPay 銀行への切り替えにより、支払手数料は PayPay 銀行以外への振込みでも一律 160 円です。SEF の会計業務を委託しているジービーパートナーズ(GBP)もこの 9 月から PayPay 銀行への振込みに切り替えたため、GBP への振込みの支払手数料は 55 円/件になりました。

先期の支払手数料は、29,000 円の予算に対して、大幅な支払手数料の高騰により 92,800 円の実績になってしまいました。今期はネットバンキングの利用を前提に 43,200 円の予算を計上しましたが、事業案件数の減少もあり、40,000 円弱程度の実績になるのではないかと予想しています。

SEF サロン (第 137 回報告・第 138 回案内)

担当理事 白崎 善宏

《 第 137 回報告 》

1. 日時 : 11 月 20 日(木) 15 時~16 時 30 分 2. Zoom によるリモート
3. 講師 : 第一高周波工業(株) 執行役員技術部長 高田真司氏
4. 講演題目 : 「高周波誘導加熱(IH)技術の特徴と応用事例のご紹介」
5. 講演概要 : 誘導加熱(Induction Heating)について、技術の特徴と適用事例として管の高周波曲げや樹脂ライニング、金属部材の熱処理等について多くの動画による紹介があった。電気・熱エネルギー変換効率が良い、ピンポイント及び急速加熱が可能。緻密な温度制御できる等の長所が理解でき質疑応答も活発に行われました。

《 第 138 回案内 》

1. 日時 : 1 月 20 日(月) 15 時~16 時 30 分 2. Zoom によるリモート
3. 講師 : 田口直樹氏 (三菱化学株式会社 (現 三菱ケミカル) 認定監査室長 兼 グループ RC 担当部長)
4. 講演題目 : 「事故・トラブルをいかにして防止するか(仮)」

2024 年 11 月度会員動向

事務局

会員の入退会 なし	2024 年 11 月末日現在の会員数 正会員 : 26 名、準会員 : 48 名、賛助会員 : 6 社
--------------	---